

【所属】 港中学校

【進学先】 金沢附属高校 普通科

【題名】 ありがとうございました！！

【本文】

私は中学 1 年生の時から育英に通っています。初めは英語が苦手で、70 点が取れたらよい方でした。でも先生が丁寧に教えてくれたり、友達といっしょに勉強したりすることでだんだん点数が伸びていきました。他の教科も育英のおかげで頑張ることができました。長期休暇のときは、つい勉強をさぼってしまうこともありました。夏期講習や春期講習などがあったので、さぼってしまった分を取り戻すことができました。私が志望校に合格できたのは、分かりやすく教えてくださった先生方、相談にのってくれた友達、送迎してくれた両親のおかげです。ほんとうにありがとうございました。高校生になっても頑張ります。

【所属】 大徳中学校

【進学先】 金沢泉丘高校 普通科

【題名】 仲間との高め合い

【本文】

私は中3になってもしばらくは受験生としての自覚が持てませんでした。「勉強しなきゃ」と思っても何をしたらいいか、何からしたらいいか、分かりませんでした。しかし、そんな私が志望校に合格できたのは育英センターで出会った友達や先生の支えが大きかったからだと思います。同じ夢をもつみんなと、楽しく話したり、声を掛け合って一緒に勉強したりした時間は貴重なものだったし、1人ではこれほど勉強できていなかったと思います。育英センターの先生方、相談にのってください、面白い授業をありがとうございました、これからも、日々努力を重ね、高校3年間を楽しみつつ、目標に向かって頑張っていきます。

【所属】 長田中学校

【進学先】 金沢二水高校 普通科

【題名】 勉強は早めに始めよう

【本文】

中3のはじめのうちは受験生としての自覚がなく、遊んでばかりだった。2学期になり、運動会や演劇発表会などの様々な学校行事をしていると、気づいたら12月になっていて正直焦りました。そこで、夏休みに育英の夏期講習に通いましたが、結局、家ではあまり勉強をしていませんでした。さらに、冬休みに育英の冬期講習を受講しましたが、塾の授業を受けて満足してしまい、やはり家ではあまり勉強をしていませんでした。私立入試が終わって、学校内やクラス内が公立入試に向けての士気が高まっていているときも、自分はまだ勉強をしていませんでした。入試2週間前になり、やっと、今まで勉強をしてこなかった自分を責め、猛勉強をしました。やっぱり勉強は早めに始めておくべきだと改めて思っています。

【所属】 大徳中学校

【進学先】 金沢二水高校 普通科

【題名】 高校受験について

【本文】

中3の初めのころ、西高校か桜丘高校に行ければ良いと思っていた。夏休み前までは受験生の自覚が足りなかった。危機感をもって夏休みに入ってしまった。夏期集中特訓はめっちゃキツかったが、集中力と応用力を磨けた。8月終わりには初めての模試を受けた。当時はまだ、二水高校に行こうという意欲はなかった。模試の判定で第一志望校の西高校がS判定だったので、志望校を二水高校に変更した。しかし、その後、模試を受けるたびに判定が下がってついにB判定になった。そこから更に危機感をもって勉強し、なんとかA判定まで戻して受験に臨んだ。本番は社会が異常なほど難しかったが、それ以外は自信をもって解け、合格できた。

【所属】 金石中学校

【進学先】 金沢二水高校 普通科

【題名】 自分を信じる

【本文】

私は、中3の春期講習から育英に入りました。模試ではA判定が続いていたので、正直心の中では「このままで大丈夫だろう」と感じていました。ですが、過去問を解いてみると入試は模試よりも難しいことを実感し始めました。直前になっても思うように点数を取ることができませんでした。ですが、本番では、自分を信じ、いつも通り問題を解くことを心がけることで自分の力を精一杯発揮することができました。合格発表で自分の番号を見つけた瞬間のうれしさは一生忘れないと思います。私が合格できたのは、育英の先生方や両親、友達などたくさんの人の支えがあってこそだと思います。本当にありがとうございました。

【所属】 大徳中学校

【進学先】 金沢桜丘高校 普通科

【題名】 人生でいちばんがんばった6ヶ月

【本文】

私は育英センターで受験期を過ごしていなかったら公立高校に合格していないと思います。私が合格したのは、一緒に頑張る仲間がいたからです。同じ校舎の仲間と模試の結果を見せ合ったり、休日に育英センターの自習室で10時間近く勉強したりすることで自分の中で少しずつ受験生としての自覚が芽生えていきました。受験当日は、今まで自分でやってきたことを信じて100%の力を出し切ることができ、合格できました。自分自身をここまで成長させてくれた育英センターには感謝しかありません！ありがとうございました！



【所属】 大徳中学校

【進学先】 金沢錦丘高校 普通科

【題名】 高校受験について

【本文】

僕は中学3年の夏ごろに入塾しました。入塾するまでは、受験生としての自覚がありませんでしたが、塾に行っているうちに自覚が出てきました。大晦日・正月特訓では、入試に出そうなところをたくさん勉強しました。そこで教えてもらったことが入試にいくつか出たので、受講できてよかったと思います。僕は、家では勉強ができないし、やる気も出ないので、塾に通っていなかったらけっこうやばかったと思います。だから、塾の先生たちや、塾に通わせてくれた親に感謝したいと思います。

【所属】 大徳中学校

【進学先】 金沢西高校 普通科

【題名】 先生への感謝と努力の大切さ

【本文】

僕は、夏休みは受験生にとって大切な時期だと認識しながらも、当初志望していた高校である石川工業高等専門学校は手が届かないと思い、そこを受験することを諦めたこともあり、スマホの利用時間が長くなってしまっていました。でも、塾の先生からスマホ使用に関する注意や、公立高校へのアドバイスなどを受けることにより、もう一度受験に向けて頑張ろうと思うことができました。その後は、育英の自習室を多く利用し、励むことができ、公立高校の合格へとつなげることができました。努力することの大切さに気付かせてくれた育英の先生、本当にありがとうございました。



【所属】大徳中学校

【進学先】金沢西高校 普通科

【題名】仲間がいたから

【本文】

私は育英センターに小5から通っています。私は勉強が好きではなくて、特に社会が大の苦手です。歴史上の人物の名前や単語を覚えることが苦手なうえに、記述問題も解けなかったので、勉強することは苦しかったです。でも、学年が上がるにつれて、育英に通う友達がどんどん増えたので、育英での勉強は楽しかったです。中3の春は受験への危機感がありませんでした。夏期講習を経て、危機感が生まれ、勉強を本格的に始めました。テスト後や普段の授業でいろいろなことをわかりやすく教えてくれた先生たちと、育英で切磋琢磨した仲間がいたから、無事に合格できました。受験勉強では悔しい思いもたくさんしたので、合格したことに浮かれず、充実した高校生活を送りたいです。育英ありがとう！！

【所属】 長田中学校

【進学先】 金沢西高校 普通科

【題名】 御礼

【本文】

中3の5月ごろからこの育英センターに通い始めました。最初は難しい問題ばかりで戸惑いました。しかし、その難しい問題を解くにつれてどんどん解けるようになり、問題が解けたときのうれしさを知ることができました。また、勉強が楽しいという感情が少しずつ芽生えるようになりました。私は、この県庁前校メンバーのみんなで授業を受けたり勉強したりすることができて、とてもよかったです。入試前はすごく不安で、すごく怖かったけど、県庁前校に来ると、みんなや先生の雰囲気すごくあたたかくて、不安などの感情がすぐにふきとんでしまいました。そんなあたたかいメンバーでこの1年を過ごすことができて幸せだなと思いました。本当にありがとうございました。

【所属】 大徳中学校

【進学先】 金沢西高校 普通科

【題名】 気づき

【本文】

私は、中学3年生になっても受験生としての自覚がなく、怠けていました。しかし、11月の第一回金沢市統一テストの結果を見て、本気で勉強しないとまずいと思い、育英センターに入塾しました。数学と英語の点数がとことん低かったため、数学と英語のみ受講してから特に数学が解けるようになり、点数もあがっていきました。結果として、金沢西高校に合格し、入試の点数では数学が最も点数の高い教科になりました。育英センターに通っていなければ「わかっていない」ことすらわからないままだったと思うので、育英センターに感謝しています。

【所属】 大徳中学校

【進学先】 星稜高校 普通科Aコース

【題名】 入試

【本文】

私は中学3年生の夏に塾に入りました。まわりには、すでに塾には行っている子がほとんどでしたが、受験までは8か月以上あったのであまり危機感はありませんでした。しかし、育英での夏期講習を終えて、同じ志望校のみんなと過ごしていくうちにだんだんと、受験生である自覚がうまれていきました。それからは、塾の授業がある日だけでなく、休日にも塾へ行き、たのしく真面目に勉強をすることができました。私立入試が終わった後の1か月間は、それまで以上に頑張りましたが、公立高校には落ちてしまいました。点数がわずかに届いておらずすごく悔しかったけれど、星稜高校で頑張ろうと思います。公立入試という小さな戦いでは負けたけど、人生では勝てるように頑張ります。